

Sports Fukushima

スポーツふくしま

35
2016.3

(公財)福島県体育協会 〒960-8065 福島市杉妻町5番75号 福島県庁東分庁舎3号館
TEL 024-521-7896 FAX 024-521-7971



みんなで
スポーツを!
Let's play sports together!

巻頭言

本県スポーツの振興を考える

今年度から、県体育協会の専務理事を仰せつかり、須佐喜夫会長のもと、佐藤事務局長をはじめ事務局職員とともに、「スポーツの力で本県を元気にする」をモットーに、本県のスポーツ振興のために、微力ではございますが、力を尽くしてまいりますので、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

東日本大震災から5年の月日が経過しました。これまで、国内外の多くの方々から温かい御支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。まだまだ課題は残されておりますが、本県は復興に向け、着実な歩みを続けております。

さて、昨年10月にスポーツ庁が設置され、スポーツに関する施策が総合的・一体的に推進されることとなりました。そのような中、先月、スポーツ庁主催の「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2016」が郡山市で開催され、「スポーツ立国の実現」に向け、スポーツ庁が目指すべき姿やスポーツ庁に期待することについて協議が行われました。分科会も含め、活発な意見交換が行われ、非常に有意義な会議であったと思っております。

また、先日、第71回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会及びスキー競技会が、岩手県内で開催されました。本県選手団は、3競技に監督・選手94名が参加し、全国の強豪相手に「チームふくしま」の一員として、持てる力と技、そして、「チームの和」を発揮して戦い抜きました。

アイスホッケー競技においては、強豪栃木県と対戦し、惜しくも敗れてしまいましたが、選手全員が粘り強く、そして、最後の最後まで諦めることなく、戦いを繰り広げました。

スケート競技においては、スピードスケート2000mリレーで、素晴らしいチームワークのもと、粘り強くバトンをつなぎ、史上初めてとなる全種別入賞を果たすとともに、少年女子で中学3年生と高校1年生の若い選手たちが個人種目でも3種目において入賞を果たすなど、全国の強豪相手に臆することなく力を発揮しました。

スキー競技においては、ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、コンバインドの3種目で若い力が実力を発揮して入賞を果たし、秋の本大会に向け、追い風

となる素晴らしいスタートを切れたと思っております。

第71回大会においては、昨年の第70回大会が、男女総合成績31位と、ここ3年間、着実に順位を上げておりますので、この順位をさらに上回れるよう、各競技団体の皆様と目標を共有しながら、強化に取り組んでまいりたいと考えております。

今年は、ブラジルのリオデジャネイロでオリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。本大会に出場する日本代表選手には、2020年東京大会に向け、弾みのつくような活躍をしていただきたいと思います。そして、その中に、一人でも多くの本県出身及びゆかりの選手が出場し、活躍されることを切に願っております。

県では、2020年東京大会は、本県の復興が着実に進んでいるという姿を国内外に発信する絶好の機会であるとともに、2020年は、大震災から10年という節目となる大事な年になることから、本県独自のアクションプランを策定し、「オールふくしま」体制で各種事業に取り組むこととしております。

本協会としましても、昨年度から、将来の活躍が期待される15歳から20歳の有望選手を「ふくしま夢アスリート」に指定し、国際的な競技力向上を見据えたJOC等が実施する合宿等に参加するための支援をするなど、県民の皆様にも夢や希望を届けられるアスリートの育成に取り組んでおります。さらに、東京大会に向け、競技力向上対策及び子どもの体力向上対策の事業を推進するため、県内の企業の皆様に御協力をいただき、自主財源の確保に向けた活動を展開しているところであります。東京大会には、一人でも多くの本県出身及びゆかりの選手が出場できるよう、全力で支援していく考えであります。

結びに、今後、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめ、大きなイベントが数多く開催されます。その追い風に乗って、競技力向上と生涯スポーツの推進に取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。



1 巻頭言

2 第71回 国民体育大会冬季大会成績

3 第71回 国民体育大会冬季大会寄稿

5 平成27年度

公益財団法人福島県体育協会表彰式

7 平成27年度うつくしまスポーツキッズ発掘事業

9 平成27年度うつくしまスポーツキッズ発掘事業 オリンピックデー・フェスタinふくしま

10 公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会開催 インフォメーション

11 平成27年度 福島県スポーツ指導者研修会、インフォメーション

12 ウォームアップ・ジャパン from Tokyo

13 みんなでつくろう総合型! 総合型地域スポーツクラブ!

14 県体協賛助会員名簿・賛助会員加入のお願い 編集後記

【表紙写真説明】 第71回国民体育大会(写真提供: 福島民友新聞社)

●スケート競技(秋山光希選手) 左上

●うつくしまスポーツキッズ発掘事業宿泊トレーニング 左下

●コンバインド競技(渡部大輝選手) 右上

●スケート福島県リレーチーム 右下

第71回 国民体育大会冬季大会成績

1 参加状況

大会	区分	会期	開催地	団 長	参 加 競技数	派遣人数			
						役員	監督	選手	合計
冬季大会	スケート アイスホッケー競技会	H28.1/27(水)～1/31(日)	岩手県 盛岡市 花巻市 二戸市	佐藤 憲保	2	11	4	34	49
	スキー競技会	H28.2/20(土)～2/23(火)	岩手県 八幡平市	渡部 孝美	1	10	10	46	66

2 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会		11点	10点	21点	23位	8点	10点	18点	18位
アイスホッケー競技会		0点	10点	10点	13位	—	—	—	—
スキー競技会		10.5点	10点	20.5点	14位	0点	10点	10点	17位
合 計		21.5点	30点	51.5点	23位	8点	20点	28点	22位

3 入賞状況

スケート競技		競技得点 11点	天皇杯 23位	皇后杯 18位		
種 別	種 目	順位	得点	選 手 名	所 属	
成 年 男 子	スピード500m	8	1	古川 耀	SSX-LINX	
	スピード2000mR	8	1	古川 耀	SSX-LINX	
				吾妻 義尚	総合南東北病院	
				清水 秀昭	郡山商業高等学校 教員	
				渡邊 晟	山梨学院大学 2年	
成 年 女 子	スピード2000mR	6	3	渡邊 唯	ジョイフィット郡山	
				吾妻 優	北斗型梓製作所	
				古川 幸樹	ノボノルディスクファーマ(株)	
				水澤 彩佳	日本体育大学 2年	
少 年 男 子	スピード2000mR	8	1	古川 徹	郡山商業高等学校 2年	
				増子 建紀	郡山商業高等学校 3年	
				鈴木 大地	安積高等学校 3年	
				鈴木 瑞騎	郡山商業高等学校 3年	
				少 年 女 子	スピード500m	8
スピード1500m	7	2	秋山 光希		郡山市立喜久田中学校 3年	
スピード3000m	8	1	秋山 光希		郡山市立喜久田中学校 3年	
スピード2000mR	8	1	木田 綾音		郡山商業高等学校 1年	
			増子 楓佳		郡山商業高等学校 1年	
			黒澤 萌恵		郡山市立郡山第五中学校 3年	
			秋山 光希		郡山市立喜久田中学校 3年	
スキー競技		競技得点 10.5点	天皇杯 14位	皇后杯 17位		
種 別	種 目	順位	得点	選 手 名	所 属	
成 年 男 子	Aジャイアントスラローム	7	2	大山 瑠	近畿大学 4年	
少 年 男 子	スペシャルジャンプ	5	3.5	渡部 大輝	猪苗代高等学校 3年	
	コンバインド	5	4	渡部 大輝	猪苗代高等学校 3年	
	ジャイアントスラローム	9	1	高橋 海里	猪苗代高等学校 3年	

※スキー競技における少年男子ジャイアントスラロームの得点は、上位に3名の北海道の選手がいたため、繰り上がりで得点した。



スケート・アイスホッケー競技結団式



クロスカントリー・ジャンプコンバインド競技結団式



アルペン競技結団式

第71回 国民体育大会冬季大会寄稿

第71回国民体育大会冬季大会スケート競技会を振り返って

スケート競技監督 黒澤 政弘
(福島県立郡山商業高等学校教員)

今年のいわて国体では、古川耀(SSK-LINX)500m 8位、木田綾音(郡山商業高校1年)500m 8位、秋山光希(喜久田中学校3年)1500m 7位、3000m 8位と好成績を残し、2000mリレーにおいては全種別で入賞という、福島県スケート連盟始まって以来の快挙となりました。

私が郡山商業高校へ赴任してから、前任の菊池由喜男先生の指導法を継続しつつ、国内の強豪校との合同合宿や、韓国における金メダリストとの合宿に参加するなど、様々な環境でのトレーニングを取り入れてきました。その選手たちも成年になり、また少年の選手たちも同じ環境を経験してきました。トップレベルを体感することで選手一人ひとりの目標や意識に少しずつ変化が出てきたと実感しています。

また、小学生から成年まで幅広く強化することで、小中高生は大学生や社会人から技術を学ぶことができました。練習環境が整ったことが福島県選手の競技力の底上げに繋がったと考えております。これは、福島県体育協会、福島県スケート連盟、強化部、長尾トレーナーが一枚岩となり取り組んできたこの10年間の成果であり、ここに花開いたことはこの上ない喜びです。今後も楽しみな選手がたくさんいます。次年度の国体に繋げていきたいと思っております。

最後に、選手を支えて下さった皆様、応援して下さい下さった皆様に感謝申し上げます。福島県の皆様に元気を、そして全国に元気な福島を届けられるよう引き続き精進してまいります。



希望郷いわて国体を終えて

コンバインド競技 少年男子 渡部 大輝
(福島県立猪苗代高等学校3年)

私は先日開催された第71回国民体育大会冬季大会を終えて、達成感もありましたが、悔しさの方が強く心に残りました。私は今回の国体に参加するにあたって、特に今年は「どうしても福島県のポイント獲得に貢献しなければならない」という気持ちがありました。前回、前々回の国体では着地の際にスキー板が外れてしまうというアクシデントがあり、ポイント獲得が期待されていた時に、2年連続で途中棄権という不甲斐ない結果で国体を終えました。今回は高校生として最後の国体で最高の結果にしたいと思い、優勝を目標に大会に臨みました。

前回、前々回アクシデントがあった初日のジャンプ競技では、飛ぶ前に福島県の応援団の方々に「大丈夫だ、落ち着いて」と声をかけていただき、リラックスして失敗を恐れず思い切ったジャンプができました。結果は5位とあまり満足できない順位でしたが、初のポイント獲得ができたので一安心しました。

2日目のコンバインド競技では、前半のジャンプで風の条件が悪い中、自分のできる最高のパフォーマンスができ、6位につけ、後半のクロスカントリーに良い形でつなぐことができました。クロスカントリーが始まる前にも、応援団の方々に激励の言葉をいただき、「期待に応えられる走りを」と試合に臨みました。しかし、試合が始まると、一時は1位集団に追いつきましたが、自分の走力不足で最後に離されてしまい、結果は5位とまたも不甲斐ない順位で、優勝を目指していただけにとっても悔しく思いました。

しかし、ここまでくるのに、多くの応援してくださった方々はもちろん、監督、コーチ、ワックスマンの方々、また、天候が悪い中でも試合が続行できるようにと、朝早くからジャンプ台の整備をしてくださった大会役員の方々など、様々な方に支えられ、環境を整えてもらって、自分はこのような素晴らしい大会に参加できたのだと思いました。そして、私自身、福島県選手団の一員として、福島県のために戦えたことを誇りに思います。

私は春から大学でスキー競技を続けていきますが、今大会の悔しさをバネに、改めてスキー競技に全力で取り組み、自分が満足できる結果を残していきたいと思っております。

応援ありがとうございました。



希望郷いわて国体を終えて

スケート競技 少年女子 木田 綾音
(福島県立郡山商業高等学校1年)

私は1月27日から31日まで岩手県で開催された『希望郷いわて国体』に出場しました。国体出場は今年で2回目でした。今回は福島県選手団結団式で決意表明をさせていただき「絶対入賞して、県民の皆様により報告を」という気持ちが強まりました。

今年度は、持久力や筋力の強化とともに、ショートトラック競技へも力を入れて取り組みました。夏には長野県の帝産クラブとの合同合宿に数回参加し、韓国のコーチより直接指導をしていただき、コーナリングの技術を習得し、私自身の課題であったコーナーでの加速を改善することができました。12月には東北合同の強化合宿に参加し、国体さながらの模擬レースを積み重ねてきました。1年間の練習の成果を実感することができ、国体へのおおきな自信をつけることができました。

大会初日、500m予選。スタートで出遅れてしまいましたが、合宿で改善してきたコーナーで加速し2着で決勝進出を決めることができました。2日目は1000m予選と500mの決勝でした。1000mは予選敗退となりましたが、気持ちを切り替え、今の力を出し切ると決め挑みました。結果は初の8位入賞となりました。

最終日は2000mリレー決勝に挑みました。小さい頃から一緒に練習をしてきて、仲の良く団結力の強いチームでした。一人一人が力を出し切りチームベストタイムを大きく更新し8位入賞を果たしました。

今大会は全種別入賞という史上初の快挙を成し遂げ福島県選手団全員が笑顔で大会を終えることができました。

このような結果を残せたのも福島県スケート連盟や顧問の先生方のご指導、長尾トレーナーを始めとする多くの方々の支え、応援があったからです。この感謝の気持ちを忘れず来年に向けて日々精進していきたいと思います。



高橋海里選手



古川 耀選手



アイスホッケー（成年男子）



大山 瑠選手



スケート（チーム福島）



スケートリレー（少年男子）



渡部大輝選手

平成27年度 公益財団法人福島県体育協会 表彰式

平成27年度公益財団法人福島県体育協会表彰式は、12月1日に福島市のウエディングエルティにて執り行われました。
式では各賞ごとに受賞者の呼名後、内堀雅雄名誉会長、須佐喜夫会長より代表者に表彰状が授与されました。受賞者を代表して優秀選手賞を受賞された増子恵美さん（車椅子バスケットボール競技）より謝辞がありました。
表彰式終了後には懇談会が開催され、内堀名誉会長、須佐会長が各テーブルを回り出席された皆様と親しく懇談されました。
今年度の受賞者名簿は下記のとおりです。（敬称省略）

スポーツ功労賞 多年にわたり、本協会の運営並びに事務遂行に貢献し、本県スポーツの振興に功績のあった方々

- | | | |
|------------------|-------------------|--------------------|
| ● 佐藤 彰男（県北地域連合会） | ● 遠藤喜志雄（野球） | ● 高平 浩美（馬術） |
| ● 穴戸 一郎（県北地域連合会） | ● 黒沢 新生（テニス） | ● 三森 一男（山岳） |
| ● 渡邊 信明（県中地域連合会） | ● 宇野 伸一（バスケットボール） | ● 五十嵐 義（なぎなた） |
| ● 草野 清貴（相双地域連合会） | ● 斎藤 卓夫（ボクシング） | ● 市川 公男（オリエンテーリング） |
| ● 石田 扶（会津地域連合会） | ● 斎藤 宏（体操） | ● 関根 篤實（綱引） |
| ● 矢澤 昇（会津地域連合会） | ● 五十嵐憲雄（スキー） | |

優秀選手賞（個人） 本県を代表して全国大会に出場し、優れた成績を収めた選手及び国際大会に出場した選手

- | | | |
|--|---|--|
| 陸 上 競 技
● 紫村 仁美（（株）東邦銀行）
● 青木沙弥佳（（株）東邦銀行）
● 渡辺 真弓（（株）東邦銀行）
● 千葉 麻美（（株）東邦銀行）
● 佐藤 若菜（（株）東邦銀行）
● 小枝 理奈（大東文化大学3年）
● 山下 航平（筑波大学3年）
● 佐藤 皓人（日大東北高校1年）
● 山下 潤（福島高校3年）
● 田母神一喜（学法石川高校3年）
● 遠藤 日向（学法石川高校2年）
● 渡部 佳朗（城西大学1年）
● 秋山 尚子（相馬東高校3年） | ● 遠藤夫美子（郡山ポピーバドミントンクラブ）
● 高松 悦子（会津BC）
● 齋藤 太一（早稲田大学4年）
● 渡辺 勇大（富岡高校3年）
● 三橋 健也（富岡高校3年）
● 川上紗恵奈（富岡高校3年）
● 山澤 直貴（富岡高校2年）
● 本田 大樹（富岡高校2年）
● 仁平 菜月（富岡高校2年）
● 高橋明日香（ふたば未来学園高校1年）
● 後藤 サン（猪苗代中学校2年）
● 山下 啓輔（猪苗代中学校1年）
● 染谷菜々美（猪苗代中学校2年） | ● 斑目 穂高（阿武隈小学校6年）
な ん ぎ な た
● 齋藤 啓侑（会津学鳳中学校2年）
● 古川 初希（一貫中学校3年）
● 黒澤 真衣（一貫中学校3年）
● 佐藤 佳依（会津学鳳中学校3年）
● 白岩 桜（会津若松市立第四中学校3年）
● 高橋 優芽（会津若松市立第四中学校3年）
● 猪俣 朋花（会津学鳳中学校2年）
● 藤沼 千裕（会津学鳳中学校2年）
● 奥住 遥風（会津若松市立城北小学校2年）
● 齋藤 侃駿（会津若松ザベリオ学園小学校2年） |
| ソ フ ト テ ニ ス
● 小谷菜津美（住友ゴム工業(株)白河工場）
● 大槻 麗（住友ゴム工業(株)白河工場）
● 中村 和樹（学法石川高校3年）
● 川嶋 雅也（学法石川高校3年） | ス キ ー
● 星野 純子（チームリステル）
● 西沢 岳人（チームリステル）
● 長谷部宏仁（猪苗代高校2年）
● 渡部 剛弘（明治大学4年） | ア イ ス ホ ッ ケ ー
● 佐藤 永和（明治大学4年） |
| ハ ン ド ボ ー ル
● 阿部 奎太（学法石川高校3年）
● 柴崎 加奈（郡山女子大学附属高校3年） | 馬 術
● 吉田 学人（成田乗馬倶楽部） | ゴ ル フ
● 蛭田みな美（学法石川高校3年） |
| 卓 球
● 梶野 道雄（県北卓友会）
● 深谷 和花（富久山卓球クラブ）
● 原田 春輝（喜多方卓球ランド） | バ レ ー ボ ー ル
● 熊倉 允（順天堂大学2年）
● 後藤 滉貴（順天堂大学3年）
● 酒井 大祐（サントリーサンパーズ） | カ ヌ ー
● 小久保南海（安達高校3年）
● 鈴木 康大（（株）久野製作所）
● 片野 希優（福島県立総合衛生学院2年） |
| 水 泳
● 守永 隆（国士舘大学3年）
● 寺田 拓未（スウィン大教いわき）
● 服部 翼（福島スイミングスクール）
● 国分 香奈（スウィン大教郡山） | ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ
● 今野 金哉（福島県ウエイトリフティング協会）
● 大内 俊幸（（有）丸中建設）
● 清野 裕司（福島明成高校(教)）
● 吉田 真弘（デイサービスセンターいしかわ）
● 官野 由佳（JA郡山市）
● 近内 三孝（日本大学2年）
● 佐藤 啓隆（日本体育大学1年）
● 後藤 潤也（福島明成高校3年）
● 青木 智也（田村高校3年）
● 穴戸 大輔（福島工業高校2年） | ト ラ イ ア ス ロ ン
● 鋤崎 隆也（順天堂大学4年） |
| 自 転 車 競 技
● 緑川 裕也（日本大学3年）
● 吉田 優樹（日本大学3年）
● 橋本 壮史（中央大学2年）
● 渡邊 歩（学法石川高校3年）
● 渡邊 祐希（学法石川高校3年）
● 小玉 和寿（学法石川高校3年）
● 鈴木 涼介（白河実業高校3年）
● 石井 洋輝（白河実業高校1年） | レ ス リ ン グ
● 湯浅 悠人（田島高校3年）
● 前田 翔吾（クリナップ(株)）
● 田野倉翔太（クリナップ(株)）
● 鈴木 博恵（クリナップ(株)）
● 井上 佳子（クリナップ(株)） | ス ポ ー ツ チ ャ ン バ ラ
● 市川 右京（福島大学附属中学校3年）
● 本田 亮（福島明成高校3年）
● 大崎 駿（平工業高校2年）
● 中原 陽悠（中村第一中学校2年） |
| バ ド ミ ン ト ン
● 吉田 邦男（ゼビオ(株)）
● 塚野美和子（福島県バドミントン協会）
● 山川美佐江（いわきレディース）
● 永井香代子（いわきレディース） | フ ェ ン シ ン グ
● 佐藤 真春（川俣高校3年） | 障 が い 者 ス ポ ー ツ 協 会
● 半谷 静香（福島県立盲学校）
● 佐々木真菜（福島県立盲学校高等部）
● 佐藤 智美（（株）東邦銀行）
● 増子 恵美（（公財）福島県障がい者スポーツ協会）
● 上村 知佳（エイベックス・ホールディングス）
● 佐藤 聡（（株）ダイユーエイト） |
| | 銃 剣 道
● 山口あやこ（陸上自衛隊第119教育大隊341中隊） | 福 島 県 高 等 学 校 体 育 連 盟
● 金成 亨（東日本国際大学附属昌平高校2年） |
| | | 福 島 県 中 学 校 体 育 連 盟
● 高橋 直生（福島第一中学校3年）
● 北野 亮介（西郷第一中学校3年）
● 鈴木 竜弥（西郷第一中学校3年）
● 根本 拓哉（西郷第一中学校3年）
● 檜山 遥斗（西郷第一中学校3年）
● 水井ひらり（猪苗代中学校3年）
● 福本真恵七（猪苗代中学校3年）
● 佐藤 杏（猪苗代中学校3年） |

優秀選手賞(団体) 本県を代表して全国大会に出場し、優れた成績を収めた団体

陸上競技

- 第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会女子団体総合 東邦銀行
- 第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 団体総合 東邦銀行
- 第63回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子4×100mR 東邦銀行
- 東邦カップ第4回ふくしまリレーズ 女子4×200mリレー 日本記録樹立 東邦銀行
- 第99回日本陸上競技選手権リレー競技大会 女子4×100mR 東邦銀行

ソフトテニス

- 第26回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会 福島県
- 第70回国民体育大会ソフトテニス競技 成年女子 福島県

卓球

- 第34回全日本クラブ卓球選手権大会 男子小中学の部 喜多方卓球ランド

剣道

- 第37回全国スポーツ少年団剣道交流大会 鎌田剣道スポーツ少年団

自転車競技

- 平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 4kmチームパシュート 白河実業高校自転車競技部
- 平成26年度全国高等学校選抜自転車競技大会 学校対抗総合成績 学法石川高校自転車競技部
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 ロード総合成績 学法石川高校自転車競技部
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会自転車競技 学校対抗総合成績 学法石川高校自転車競技部

バスケットボール

- 平成26年度全国ミニバスケットボール大会 ブロック 杉妻ミニバスケットボールスポーツ少年団

バドミントン

- 第70回国民体育大会バドミントン競技 成年男子 福島県
- 第70回国民体育大会バドミントン競技 成年女子 福島県
- 第70回国民体育大会バドミントン競技 少年男子 福島県

- 第43回全国高等学校選抜バドミントン大会 男子学校対抗 富岡高校
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 男子学校対抗 富岡高校・ふたば未来学園高校
- 第43回全国高等学校選抜バドミントン大会 女子学校対抗 富岡高校
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 女子学校対抗 富岡高校・ふたば未来学園高校

体操(新体操)

- 第33回全日本ジュニア新体操選手権大会 華舞翔新体操倶楽部

ソフトボール

- 第33回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会 帝京安積高校
- 第30回全日本壮年ソフトボール大会 オールいわきソフトボールクラブ

バレーボール

- 第35回全日本バレーボール小学生大会 みまやスポーツ少年団

銃剣道

- 第70回国民体育大会銃剣道競技 少年男子 福島県

なぎなた

- 平成27年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技 団体試合 会津若松ザベリオ学園高校

ボウリング

- 第70回国民体育大会ボウリング競技 成年女子 福島県

綱引

- 2015 全日本ジュニア綱引選手権大会(ジュニア 360 kg以下の部) 木幡べんてんジュニア
- 2015 全日本ジュニア綱引選手権大会(ジュニア 360 kg以下の部) 行仁青龍

福島県中学校体育連盟

- 平成27年度全国中学校体育大会バドミントン競技 男子団体 猪苗代中学校男子バドミントン部
- 平成27年度全国中学校体育大会バドミントン競技 女子団体 猪苗代中学校女子バドミントン部
- 平成27年度全国中学校体育大会ソフトテニス競技 男子団体 二本松第一中学校男子ソフトテニス部

優秀指導者賞 優秀選手の育成に直接貢献した指導者

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 陸上競技 | ● 川本 和久 福島大学 |
| 陸上競技 | ● 赤沼 健一 福島高校 |
| 陸上競技 | ● 松田 和宏 学法石川高校 |
| ソフトテニス | ● 大槻 三喜 (株)SRIビジネスアソシエーツ |
| ソフトテニス | ● 小豆畑隆則 西郷第一中学校 |
| 卓球 | ● 五十嵐修二 喜多方卓球ランド |
| 卓球 | ● 原田 一孝 喜多方卓球ランド |
| 剣道 | ● 菅野 篤士 鎌田剣道スポーツ少年団 |
| 水泳 | ● 志田 正弘 スウィン大教スイングスクールいわき |
| 自転車競技 | ● 矢吹 靖弘 学法石川高校 |
| バスケットボール | ● 金田 雅之 杉妻ミニバスケットボールスポーツ少年団 |
| バドミントン | ● 大堀 均 富岡高校 |
| バドミントン | ● 本多 裕樹 富岡高校 |
| バドミントン | ● 二瓶 良 帝京安積高校 |
| バドミントン | ● 大堀 麻紀 福島県バドミントン協会 |
| 体操(新体操) | ● 山田 智史 華舞翔新体操倶楽部 |

- | | |
|------------|-------------------------|
| 馬術 | ● 杉本 隆雄 stable FEDERA |
| ソフトボール | ● 和田 広 帝京安積高校 |
| ソフトボール | ● 小林 憲人 オールいわきソフトボールクラブ |
| バレーボール | ● 鈴木 礼子 みまやスポーツ少年団 |
| ウエイトリフティング | ● 鈴木 宗徹 田村高校 |
| ウエイトリフティング | ● 小野寺浩亀 福島明成高校 |
| フェンシング | ● 廣瀬 了之 川俣高校 |
| 銃剣道 | ● 館石久盟蔵 福島県銃剣道連盟 |
| なぎなた | ● 武藤小夜子 会津学鳳中学校 |
| なぎなた | ● 新田 葵 会津若松ザベリオ学園高校 |
| カヌー | ● 小久保英一知 安達高校 |
| 綱引 | ● 齋藤 慶司 木幡べんてんジュニア綱引クラブ |
| 綱引 | ● 小澤 宏史 行仁綱引クラブ |
| 陸上競技 | ● 加藤 悦子 福島第一中学校 |
| 福島県中学校体育連盟 | ● 齋藤 亘 猪苗代中学校 |
| 福島県中学校体育連盟 | ● 齋藤 嘉徳 二本松第一中学校 |

社会優良団体賞 地域・職域のクラブとしての活動を通して、本県の地域スポーツ振興に功績のあった団体

- 福島県マスターズスキー協会
- 特定非営利活動法人かがみいしスポーツクラブ

特別賞 国民体育大会の競技別優勝や世界大会で特に顕著な活躍をした団体・個人

- 福島県バドミントン協会
- 鈴木 猛史 K Y B 株式会社



謝辞 増子恵美さん



スポーツ功労賞 斎藤卓夫さん



優秀指導者賞 鈴木宗徹さん



優秀選手賞個人 田母神一喜さん



優秀選手賞団体 ソフトテニス (鈴木竜弥さん)



社会体育優良団体賞 かがみいしスポーツクラブ (佐藤靖弘さん)



特別賞 福島県バドミントン協会 (永井祥一さん)

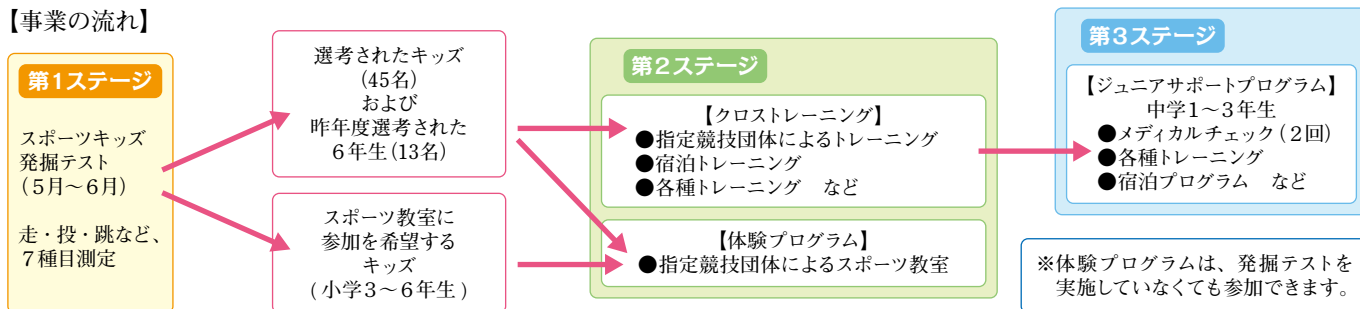
集まれ!! 未来のアスリート

～平成27年度公益財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業～

平成27年度 うつくしまスポーツキッズ発掘事業

将来有望な人材の発掘・確保・育成を目的として「スポーツが大好き」「なにかスポーツをやってみたい!」という小学生を対象に、自分に合った種目や興味のあるスポーツに出会い、夢や希望をもってスポーツに取り組むことができるよう支援をしています。また、昨年度までに選考された中学生を対象としたジュニアサポートプログラムも実施しています。

【事業の流れ】



第1ステージ◆発掘テスト◆

第1ステージ・うつくしまスポーツキッズ発掘テストは、5月～6月にかけて県内の小学3年生～5年生を対象に、福島県内5会場で実施しました。県内すべての小学校に募集したところ、427名のキッズが各会場において元気に参加してくれました。

45名が選考され、昨年度選考されていた6年生13名とあわせて58名が第2ステージに進みました。

●スポーツキッズ発掘テストの内容(7種目実施)

- 25m走
- 全身反応テスト
- 反復横跳び
- 四方向ステップ
- 立ち五段跳び
- 膝立ちボール投げ
- 捕捉ゲーム(しっぽ取り)



●テスト会場・実施日・参加人数

開催地区	実施日	会場	時間帯	参加人数	備考
会津	5月30日(土)	河東総合体育館	午後	65名	
県北	6月6日(土)	あづま総合体育館	午前 午後	70名 48名	2部制で実施
相双	6月13日(土)	スポーツアリーナそうま	午後	12名	
県南	6月20日(土)	須賀川アリーナ	午前 午後	77名 62名	2部制で実施
いわき	6月27日(土)	いわき市総合体育館	午後	93名	
1回の定員100名とし、5会場7回の実施			合計	427名	

●テスト参加者 学年別・男女別内訳

学年	平成27年度			平成26年度		
	男子	女子	男女合計	男子	女子	男女合計
3年生	112	80	192	89	71	160
4年生	63	59	122	78	42	120
5年生	66	47	113	66	36	102
男女別合計	241	186	427	233	149	382

第2ステージ◆クロストレーニング◆

第2ステージに選考されたキッズたちは、本協会と競技団体が連携して実施するクロストレーニングに参加しました。

8月の開始式・コーディネーショントレーニングから活動がはじまり、12月の宿泊トレーニング・修了式・オリンピックデー・フェスタまでの全11回を行いました。

各トレーニングは、今まで体験したことのない競技に触れる機会が多く、キッズ達は目を輝かせて活動していました。それぞれのトレーニングから得た経験を、今後の活動に活かしてほしいと願っています。

日 程	種 目	主管団体	会 場
8月29日(土)	開始式・コーディネーション	県体協(外部指導者招聘)	あづま総合体育館
9月 5日(土)	●バスケットボール	福島県バスケットボール協会	ふるさとの森スポーツパーク体育館
9月 6日(日)	●カヌー(スプリント)	福島県カヌー協会	二本松市阿武隈漕艇場
9月12日(土)	●テニス	福島県テニス協会	白沢庭球場
9月13日(日)	●カヌー(スラワイ)	福島県カヌー協会	荒天のため中止
9月19日(土)	●スプリントトレーニング	県体協(県体育協会職員)	福島市西部体育館
10月10日(土)	●ウエイトリフティング	福島県ウエイトリフティング協会	県立田村高等学校
10月17日(土)	●レスリング	福島県レスリング協会	クリナップ井上記念体育館
10月31日(土)	●アイスホッケー	福島県アイスホッケー連盟	磐梯熱海アイスアリーナ
12月 6日(日)	●山岳(ボルダリング)①	福島県山岳連盟	ディバースロッククライミング(福島市)
12月13日(日)	●山岳(ボルダリング)②	福島県山岳連盟	トレイルロック(郡山市)
12月19日(土) ～20日(日)	宿泊トレーニング・修了式	県体協(外部指導者招聘)	あづま総合体育館・同宿泊施設
12月20日(日)	オリンピックデー・フェスタinふくしま	日本オリンピック委員会(JOC)	あづま総合体育館



レスリング



アイスホッケー



カヌー



ボルダリング



宿泊トレーニング

第2ステージ◆体験プログラム◆

クロストレーニングとは別に、小学3年生～6年生までを対象に、競技団体主催の体験教室を実施しました。

どの体験プログラムも、参加した子どもたちの生き生きとした表情が大変印象的でした。多くの子どもたちに体験してほしいと思います。

日 程	種 目	主管団体	会 場
7月20日(月)	セーリング	福島県セーリング連盟	県立いわき海星高校指定海面
8月 8日(土)	バドミントン	福島県バドミントン協会	サンフレッシュ郡山体育館
8月30日(日)	トライアスロン	福島県トライアスロン協会	あづま総合運動公園
9月 6日(日)	水泳(シンクロ)	福島県水泳連盟	本宮市民プール
10月 4日(日)	ホッケー	福島県ホッケー協会	ルネサンス棚倉 多目的広場
10月25日(日)	ボート①	福島県ボート協会	喜多方市県営荻野漕艇場
10月31日(土)	銃剣道	福島県銃剣道連盟	福島市国体記念体育館
11月 3日(火)	体 操	福島県体操協会	いわきラビット体操クラブ体育館
11月 7日(土)	アーチェリー	福島県アーチェリー協会	福島県青少年会館体育館
11月 8日(日)	ボート②	福島県ボート協会	喜多方市県営荻野漕艇場
11月14日(土)	スケート	福島県スケート連盟	磐梯熱海アイスアリーナ
12月13日(日)	相 撲	福島県相撲連盟	学法福島高校相撲場



アーチェリー



体操



トライアスロン



スケート



ボート

第3ステージ◆ジュニアサポートプログラム◆

平成 25 年度までに選考された中学 1 年生～中学 3 年生までのジュニア 32 名を対象に、基礎運動能力の向上を主としたプログラムを実施しました。保護者と共に受講できる栄養学や、子供の可能性を考える講習を実施しました。

宿泊プログラムでは、全日本のテニストッププレーヤー 5 名が集い華麗なるプレーを魅せてくれる HEAT JAPAN というイベントに招待をいただきました。特別室にて交流する場をまで用意していただき、質問や握手会などありがたい時間までいただきました。2 日目には、NTC（味の素ナショナルトレーニングセンター）にて、東京都体育協会が選考するジュニアとの交流をはじめ、オリンピックであるレスリング競技の湯元進一選手との交流の場を設けていただきました。ハイレベルな試合観戦や交流はジュニアにとって目的意識を高める有意義な時間となりました。



日 程	種 目	主管団体	会 場
6 月 1 4 日(日)	第 1 回メディカルチェック①	県体協 (ARCクリニック)	ARCクリニック
6 月 2 1 日(日)	第 1 回メディカルチェック②		
8 月 2 9 日(土)	開始式・運動処方	県体協 (外部指導者招聘)	あづま総合体育館
1 0 月 1 8 日(日)	実技トレーニング	県体協 (外部指導者招聘)	郡山総合体育館
1 1 月 1 5 日(日)	第 2 回メディカルチェック①	県体協 (ARCクリニック)	ARCクリニック
1 1 月 2 2 日(日)	第 2 回メディカルチェック②		
1 2 月 1 2 日(土) ～ 1 3 日(日)	宿泊プログラム	県体協 (外部指導者招聘)	東京都
1 2 月 2 0 日(日)	修了式	県体協 (外部指導者招聘)	あづま総合体育館
1 2 月 2 0 日(日)	オリンピックデー・フェスタ in ふくしま	日本オリンピック委員会(JOC)	あづま総合体育館

JOC主催◆オリンピックデー・フェスタ in ふくしま◆ ※第2・第3ステージ合同で参加

修了式を終えた午後から、JOC主催のオリンピックデー・フェスタ in ふくしまに参加しました。

ウエイトリフティングの三宅宏実さんなど 6 名のオリンピックと一緒に、4 つの競技で汗を流しながら、笑顔で運動会を楽しんでいました。日本代表として世界で活躍したオリンピックと触れ合えたことは、とても貴重な経験となったことでしょう。

強く抱いた憧れの気持ちを、夢の実現に向けた活力にしたいと願っています。

【参加オリンピック】竹田恆和選手 三宅宏実選手 大山加奈選手 黒岩敏幸選手 馬淵智子選手 濱田真由選手
(馬 術) (ウエイトリフティング) (バレーボール) (スピードスケート) (ソフトボール) (テコンドー)



公益財団法人 日本体育協会公認指導員養成講習会開催

今年度は、指導員養成講習会が5競技(水泳、アイスホッケー、バドミントン、バレーボール、山岳)において、専門科目講習が県内各地で実施されました。

「指導員」とは日本体育協会が進める公認スポーツ指導者制度に基づき、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた競技別の技術指導などにあたるための資格です。

受講者は、技術指導理論・実技や応急処置など種目に応じた科目を40時間以上受講し、その後検定試験を受けました。今後は、地域のスポーツ指導者として活躍することが期待されます。

水 泳

開催時期

- ①平成27年6月28日(日)
- ② " 9月13日(日)
- ③ " 10月4日(日)
- ④ " 10月18日(日)
- ⑤ " 10月25日(日)
- ⑥ " 11月8日(日)

開催場所

本宮市民プール



バレーボール

開催時期

- ①平成27年10月3日(土)～4日(日)
- ② " 10月10日(土)～12日(月)

開催場所

福島県立会津学鳳高等学校



アイスホッケー

開催時期

- ①平成27年11月7日(土)～8日(日)
- ② " 11月14日(土)～15日(日)

開催場所

磐梯熱海アイスアリーナ



山 岳

開催時期

- ①平成27年7月4日(土)～5日(日)
- ② " 11月14日(土)～15日(日)
- ③平成28年1月23日(土)～24日(日)

開催場所

- ①日山・日山キャンプ場
- ②国立那須甲子青少年自然の家
- ③赤面山・国立那須甲子青少年自然の家



バドミントン

開催時期

- ①平成27年10月24日(土)～25日(日)
- ② " 11月7日(土)～8日(日)
- ③ " 11月28日(土)～29日(日)

開催場所

学校法人 尚志学園 尚志高等学校



※ 今年度は福島県では開催されませんでしたが、「上級指導員」の資格取得ができる養成講習会もあります。

「上級指導員」とは日本体育協会が進める公認スポーツ指導者制度に基づき、年齢、競技レベルに応じた競技別の技術指導などにあたるとともに、事業計画の立案などクラブ内指導者の中心的な役割を担う資格です。

インフォメーション

日本体育協会公認スポーツ指導者養成研修会のお知らせ

日本体育協会では、「公認スポーツ指導者制度」を定め、地域スポーツにおいて、各世代に応じた指導ができ、さらに競技力の向上においてもその知識や技能を発揮できる指導者の育成に力を入れています。平成28年度に本県で開催を希望している競技団体は、以下のとおりです。

指導員 水泳・アイスホッケー・山岳・バレーボール

詳細はHPをご覧ください、県体育協会までお問い合わせください。

スポーツ医事・トレーニング相談事業

スポーツ愛好者や選手のけが・病気等に関する相談をはじめ、体力や種目の特性に応じたトレーニング処方を行い、健全なスポーツ活動の推進を図ることを目的としています。

相談員・講師

本協会のスポーツ医・科学委員、スポーツドクター部会員、アスレティックトレーナー部会員、日体協スポーツ栄養士、JADA公認スポーツファーマシスト、その他スポーツ医・科学委員会の認めた相談員・講師を派遣いたします。

(※講師に係る経費は本協会が負担します。)

申し込み・問い合わせ

申し込み、問い合わせの場合は、下記までご連絡ください。

(公財)福島県体育協会 TEL 024-521-7896 FAX 024-521-7971

平成27年度 福島県スポーツ指導者研修会

福島県スポーツ指導者協議会では、指導者の資質向上と指導活動の充実を図るために年3回の研修会を実施しています。今年度の第2回はいわきブロックで、第3回は全県ブロックで開催しました。(第1回は34号掲載)

第2回 いわきブロック研修会

◇期 日：平成27年11月29日(日)

◇場 所：いわき新舞子ハイツ

◇内 容：講義 スポーツ指導方法「暴力・反倫理的行為の根絶をめざして」
～自発性・潜在能力を引き出すための指導方法 理論・実践～
講師 清水隆一コーチングカレッジ株式会社
代表 清水 隆一 氏

はじめに、大塚製薬株式会社から、熱中症対策について情報提供がありました。

その後、清水隆一コーチングカレッジ株式会社代表清水隆一先生から、野球の指導者としての体験談や質問提案型の指導を取り入れ、選手の自発性や潜在能力を引き出す大切さの話がありました。また午後から、具体的な指導場面におけるコミュニケーションの取り方などについて、磐城高校の野球部員をモデルに実践指導を行いました。活動の中で高校生たちがみるみる上達していくのが分かりました。自分たちの上達に喜ぶ姿もありました。

受講者は、自分の競技の指導に活かそうと、真剣なまなざしで研修会に臨んでいました。



第3回 全県ブロック研修会

◇期 日：平成28年1月31日(日)

◇場 所：郡山ユラックス熱海

◇内 容：特別講演 スポーツ指導方法「暴力・反倫理的行為の根絶をめざして」
ここに響くコミュニケーション ペップトーク
～やる気を出す魔法のことば～

講 師 日本ペップトーク普及協会代表理事
トレーナーズスクエア株式会社代表取締役
岩崎 由純 氏
研究競技 公認スポーツ指導者に関するアンケート調査から

はじめに、大塚製薬株式会社から、熱中症対策について情報提供がありました。

その後、日本ペップトーク普及協会代表理事、トレーナーズスクエア株式会社代表取締役である岩崎由純先生より「ここに響くコミュニケーション ペップトーク～やる気を出す魔法のことば～」と題して特別講演を行っていただきました。ペップトークとは、選手、生徒、部下などを励ますのに監督やコーチなど指導者が試合前(本番前)に使う激励のショートスピーチのことです。スポーツ現場はもちろん、家庭で、職場で、教育現場ですぐに実践できる簡単で効果的な言葉かけとして、受講者はメモを取るなど真剣に取り組んでいました。

受講後には、「とても良い講演だった。」と受講者からたくさんの声をいただきました。

最後に、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者に関するアンケート調査を基に研究協議が行われました。



インフォメーション

HOTNET

「HOTNET」は
福島県のスポーツを応援するホームページです！

<http://www.sports-fukushima.or.jp>

E-mail: info@sports-fukushima.or.jp

(公財)福島県体育協会

〒960-8065 福島市杉妻町5番75号 福島県庁東分庁舎3号館

日本体育協会公認スポーツ指導者研修会のお知らせ

この研修会は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修となります。ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビク(上級コーチのみ)、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー、プロゴルフ(教師・上級教師)、プロテニス、職業スキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません。テニスの指導者は1ポイントの実績になります。

(平成27年4月1日現在)

平成28年度は、県南ブロック、会津ブロック、全県ブロックの3回を予定しています。

うつくしま広域スポーツセンター

ウォームアップ・ジャパン from Tokyo

今年度も、東京都と一般社団法人日本アスリート会議主催による「ウォームアップ・ジャパン from Tokyo ふくしま大運動会」がいわき市と南会津町で実施されました。日本を代表するトップアスリートとの触れ合いに、子ども達は目を輝かせながら真剣に取り組んでいました。



ふくしま大運動会 in いわき

参加アスリート

- ◆中西 永輔さん（元サッカー日本代表 アトランタオリンピック、フランスW杯出場）
- ◆塚原 直貴さん（北京オリンピック男子4×100mリレー銅メダリスト）
- ◆山本 隆弘さん（元バレーボール日本代表 北京オリンピック出場）
- ◆宮崎 義仁さん（卓球世界選手権大会 団体3位 ソウルオリンピック出場）
- ◆長崎 俊侑さん（トランポリン世界選手権団体2位）

平成27年10月18日にいわき総合運動公園を会場として実施されました。運営は、いわき地区総合型スポーツクラブユニオンが中心となり、関係機関と連携しながら進められました。今年は、900名を越える子ども達が、初秋のさわやかな天候のもと、アスリートと共に汗を流しました。

午前中は小学生が中心のチャレンジスポーツとして綱引きやロープジャンプなどが行われ、午後にはアスリートから直接指導を受けるアスレチックスポーツが開催されました。参加した子ども達はアスリートの技能の高さを肌で感じながら熱心に取り組んでいました。



サッカー 中西氏



卓球 宮崎氏



バレーボール 山本氏



トランポリン 長崎氏



陸上 塚原氏

ふくしま大運動会 in 南会津

参加アスリート

- ◆朝原 宣治さん（北京オリンピック男子4×100mリレー銅メダリスト）
- ◆塚原 直貴さん（北京オリンピック男子4×100mリレー銅メダリスト）
- ◆荒川 大輔さん（世界陸上走り幅跳び日本代表）

平成27年11月1日に、秋が深まる南会津町立松沢小学校を会場として上記のトップアスリートを講師とした陸上教室が実施されました。この教室の企画立案・運営は、主管団体であるNPO法人ひのきスポーツクラブが中心となり行われました。

午前中はスポーツクリニックが行われ、走り方の基本動作やそのポイントについて実技を交えながら分かりやすく指導していただきました。

午後はチャレンジスポーツが行われ、グループに分かれた子ども達がリレーを楽しみました。アスリートの方々が時折見せるダッシュのスピードに、会場にいた方々は感動していました。その後のスポーツトークショーでは、アスリートからの熱いメッセージに子ども達は真剣に耳を傾けていました。



朝原氏によるスポーツクリニック



アスリートを囲んで記念撮影

みんなでつくろう総合型！ 総合型地域スポーツクラブ



小学生スポーツ交流会

東和さわやかスポーツクラブ

平成16年旧東和町に『いつでも・どこでも・だれでも』スポーツを気軽に生活の中に取り入れ、スポーツに親しみながら体力づくりを行うこと、スポーツを通じて地域間、多世代の交流を図ることを目的に発足しました。

あらゆる機会を通じてスポーツ・レクリエーション活動の活性化を図るためにスポーツプログラムの充実や個人の健康状態・体力にあった種目が容易に選択できるようなプログラムを提供するとともに、目的に応じた楽しみ方ができるプログラムを企画していきたいと思ひます。

地域スポーツ振興会との共催で、東和地域全住民を対象とした『スポーツフェスティバル』を開催し心のふれあいを深め、スポーツ推進委員との共催で、高齢者・子どもを対象としたスポーツ教室の開催や、東和地域でさまざまなスポーツ活動をする小学生を対象にした交流会を開催し、一人でも多くの方にスポーツの楽しさを感じていただけるような活動を目指しています。

○定期教室

水中ウォーキング
ストレッチヨガ
頭からだ健康教室

○サークル

ソフトテニス
バレーボール
ソフトバレーボール
卓球
太極拳
軽登山
レクダンス

○クラブ

バドミントン
ランニング
セパタクロ
キッズカヌー
ソフトテニス Jr

○スポーツ少年団

ソフトボール
キッズバドミントン
キッズバレーボール

○スポーツ推進委員との共催

高齢者スポーツ教室
子どもスポーツ教室

○スポーツ振興会との共催

スポーツフェスティバルの開催

○小学生スポーツ交流会

キンボールで交流



キッズカヌークラブ活動



バランスボール教室



子どもスポーツ教室「ビームライフに挑戦」



バランスアップトレーニング教室



さわやかスポーツフェスティバル



高齢者健康教室

お問い合わせ先

東和さわやかスポーツクラブ
〒964-0202
福島県二本松市針道字上台 132
TEL0243-66-2515 FAX0243-46-4155
Email tou.shogaigakushu@city.nihonmatsu.lg.jp

広域スポーツセンター

「総合型地域スポーツクラブ」の創設、育成、定着を支援します。お気軽にご連絡ください。

うつくしま広域スポーツセンター (県体育協会事務局内)

〒960-8065 福島市杉妻町5番75号福島県庁東分庁舎3号館
http://www.u-kouiki.jp/USC.html
E-mail:utsukushima@u-kouiki.jp
TEL 024-526-4680 FAX 024-526-4681

浜通り広域スポーツセンター (いわき市民プール管理棟内)

〒970-8032 いわき市平下荒川字南作101
http://www.u-kouiki.jp/USC.html
TEL 0246-29-8608 FAX 0246-29-8608
平成28年3月31日をもって閉所

(公財)福島県体育協会賛助会員名簿

～私たちは福島県のスポーツ振興を支援します～

《法人・団体特別会員》

(株)アラジン (株)エコレクト エクセルツリー(株) 加藤建材工業(株) (有)カネチョウ坂本商店 (株)環境分析研究所 (株)久野製作所 クリナップ(株)いわき事業所 クリヤマ(株)仙台営業所 (公財)仁泉会	(株)セントラル住設 (福)創世福祉事業団 相馬秩父生コン(株) (株)ダイユーエイト (株)テレビユー福島 東亜道路工業(株)福島営業所 (株)東邦カード (株)東邦銀行 (株)東邦クレジットサービス 東邦情報システム(株)	東邦信用保証(株) 東邦土地建物(株) 東邦ビル(株) 東邦リース(株) 東北建設(株) 中村土木(株) (株)ハニーズ 福島県議会スポーツ振興議員連盟 福島県ゴルフ連盟 福島県商工信用組合	福島県信用保証協会 福島県旅館ホテル生活衛生同業組合 福島商事(株) 福島テレビ(株) (一財)ふくしま未来研究会 福島民報社 (株)マルト (株)モリヨシ技研 (株)ヨークベニマル
---	--	--	---

《法人・団体会員》

(株)アクセラ関根 (株)旭電化 (株)アスク (有)吾妻印刷 (株)アポロガス あんしんFPふおあさいと (株)安藤組 入三機材(株) 磐城通運(株) (株)ウェディングエルティ 内池醸造(株) 江花建設(株) (株)海老名建設 FSGカレッジリーグ (株)エムケーテック (有)エンドースクリーン (有)大波商店 (一財)大原綜合病院 小勝左官工業(株) (株)岡部 小名浜製錬(株)小名浜製錬所 (有)おりおり 川俣貨物(株) 菅野建設(株) (株)絹川建設工業 キョウワセキュリオン(株)	キング印刷(株) (株)グラコム (株)クラロン (株)グレイス福島 (株)クレハ環境 (株)クレハ生産本部いわき事業所 クレハ錦建設(株) (株)幸楽苑 (株)佐藤商事 (株)佐藤信博建築設計事務所 (有)佐平 (株)サンライト 庄司建設工業(株) 関場建設(株) (株)セルラー電話サービス福島 (株)善邦 第一温調工業(株) 大宝建設(株) 大邦産業(株) (株)高橋建設 タカラ印刷(株) 月電工業(株) 月電ソフトウエア(株) 東栄物産(株) 東信建設(株) 東北索道協会福島地区部会	(株)東北装美 東北電力(株)福島営業所 にいの運送(有) (株)日産サティオ福島 (株)NIPPO福島統括事業所 (有)野地建設 野田陸上クラブスポーツ少年団 原町港湾運送(株) (有)挽野自動車 東日本テクノレッジ(株) (株)ファミリーケア 福島キャノン(株) 福島県信用金庫協会 福島県立医科大学器官制御外科学講座 (株)福島製作所 (株)福島中央テレビ 福島トヨタ自動車(株) 福島日産自動車(株) (株)福島放送 福島訪問歯科医院 福島ヤクルト販売(株) ふくしま陸上スポーツ少年団 (株)福南電気 福浜大一建設(株) (株)フジゴルフガーデン 富士ゼロックス福島(株)	(公財)藤田教育振興会 (株)藤野 (有)古川瓦建材 北斗印刷(株) 堀江工業(株) (株)マルコ物流 (株)丸福織物 (株)丸や運送 みずの内科クリニック (株)三宅新聞店 名鉄観光サービス(株)福島支店 (株)メディア・ネットワーク (株)ヤスタ創建 (株)山口工芸 山田建築(株) (株)ユアテック福島支社 (株)友愛 (株)ル・プロジェ 六陽印刷(株) ワイザーエル(株) 若松測量設計(株) ワタナベカーペット(株) ※他に匿名希望 6法人・団体
---	--	--	--

《個人特別会員》

御代田 公 男 山 本 和 子 宗 形 守 敏

《個人会員》

阿 部 正 美 安 齋 常 吉 安 藤 喜 勝 五十嵐 義 壺 岐 ひろ 砂子田 敦 石 田 博 洵 伊 藤 隆 司 遠 藤 均 太 田 秋 片 平 俊 夫	加 菅 藤 誠 一 野 村 孝 男 北 村 喜 八郎 木 村 裕 一 国 小 杉 誠 小 松 信 之 小 山 太 郎 紺 野 正 吉 野 藤 久 吉 坂 本 孝 夫	佐 久 間 光 弘 井 藤 和 次 藤 十 史 佐 藤 正 一 佐 藤 傳 男 佐 藤 弘 子 佐 藤 弘 樹 佐 藤 誠 志 佐 藤 昌 誠 佐 藤 昌 幸 戸 正 幸	篠 木 敏 明 柴 野 照 夫 下山 好 宏 鈴 木 浩 一 鈴 木 千 賀 鈴 木 祐 博 高 倉 好 志 富 田 孝 一 永 井 祥 隆 永 井 太郎 長 岐 博	中 野 島 茂 典 花 田 豪 一 井 宣 明 石 家 治 瀬 敬 彦 谷 秀 三 田 本 隆 本 田 文 堀 星 満 松 井 一 郎	松 水 裕 戸 崎 眞 森 俊 由 八 卷 一 結 勝 夫 渡 城 夫 邊 正 仁 正 吉	※他に匿名希望 4名
--	---	---	---	--	--	------------

(平成27年4月～平成28年3月)(敬称略)

賛助会員加入のお願い

本協会では、県民の皆様からのご支援により本県スポーツの推進を目的とする事業にご賛同いただける賛助会員の募集を年間を通して行っております。

皆様におかれましては、趣旨をご理解のうえ、賛助会員としてご入会いただき、本県スポーツの推進の一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

賛助会費(年会費)

○個人賛助会員

1口 10,000円(1口以上何口でも可)

○法人・団体賛助会員

1口 10,000円(1口以上何口でも可)

※個人会員は3口以上、法人・団体会員は5口以上で特別会員となります。
詳しくは、本協会ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

〒960-8065 福島市杉妻町5番75号
公益財団法人 福島県体育協会
電 話 024(521)7896
FAX 024(521)7971
E-mail
info@sports-fukushima.or.jp

編集後記

第71回冬季国民体育大会(希望郷いわて国体)がスタートし、スケート競技では2000mリレーに出場した少年男女、成年男女の全4種目で入賞するという福島県初の快挙を達成しました。また、個人種目でもスケート競技、スキー競技で多くの入賞を果たすなど活躍しました。

これからも、スポーツが持つ様々な力を県民の皆様に伝えていけるよう努力してまいります。ご愛読のほどよろしくお願いいたします。



まかせて安心

いざというときしっかりサポート

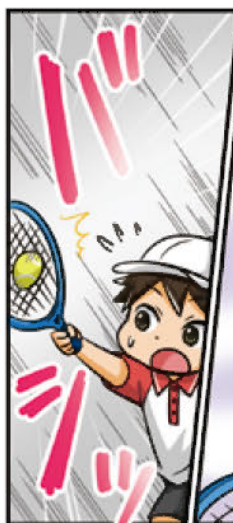
スポーツ安全保険

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険



対象となる事故

団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

平成28年4月1日午前0時から平成29年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成28年3月から)

掛金

掛金(1人年額 800円~11,000円)は、活動内容・年齢によって
ご選択いただく加入区分ごとに異なります。

例 高校生以上64歳以下の方のスポーツ活動を補償するC区分は1,850円

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

スポーツ安全協会

検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。



携帯電話から
資料請求ができます。



公益財団法人 スポーツ安全協会 福島県支部

T960-8065 福島市杉妻町 5-75 福島県庁東分庁舎3号館 TEL024-526-4600 受付時間: 午前9時~12時、午後1時~5時(土、日、祝日を除く)

保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより
受付しております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付普通傷害保険賠償責任担保条項))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(平成28年4月)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成27年12月作成 15-T08342